



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤電力控股(00836)	13.40	8.94
2 中国海外発展(00688)	23.00	7.73
3 信和置業(00083)	12.80	7.38
4 新世界発展(00017)	9.00	6.13
5 中国神華能源(01088)	16.38	5.95
6 華潤置地(01109)	18.98	4.86
7 恒隆地産(00101)	18.12	4.74
8 シノペック(00386)	6.09	4.64
9 ホンコン・ファイガス(00003)	14.50	4.62
10 恒基兆業地産(00012)	43.60	4.43
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ファイ・コム(00762)	8.92	-3.25
2 長江インフラ(01038)	60.95	-1.22
3 Link REIT(00823)	52.35	-1.13
4 リー&ワン(00494)	3.54	-1.12
5 中国旺旺(00151)	4.96	-1.00
6		
7		
8		
9		
10		

## ▼今週の主なイベント

- 1月18日(水)
- 【中国】全国70都市不動産価格(12月)
- 1月20日(金)
- 【中国】GDP(10-12月)、鉱工業生産、小売売上高(12月)、固定資産投資(1-12月)
- 【米国】トランプ氏大統領就任式

## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落 率(%)	年初来騰 落率(%)	16年末株価
NYダウ	19,885.73	-5.27	-0.03	-0.39	0.62	19,762.60
NASDAQ	5,574.12	26.63	0.48	0.96	3.55	5,383.12
日経225	19,287.28	152.58	0.80	-1.20	0.90	19,114.37
上海総合	3,112.76	-6.53	-0.21	-1.32	0.29	3,103.64
滬深300(CSI300)	3,319.91	2.29	0.07	-0.83	0.30	3,310.08
ハンセン	22,937.38	108.36	0.47	1.93	4.26	22,000.56
H株	9,787.34	64.29	0.66	1.83	4.18	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.9%高と3週続伸、上海総合指数は1.3%安と反落

香港市場はハンセン指数が1週間で1.9%高と3週続伸した。ハンセン指数は週を通じておおむね堅調に推移。中国の経済指標の予想上振れに加え、米ドル高の一服で新興国からの資金流出懸念が後退し、地合いの改善につながった。一方、本土市場では上海総合指数が1週間で1.3%安と反落。週初こそ混合所有制改革への期待を背景に堅調なスタートとなったが、その後13日まで4日続落と軟調に推移。前週までの上昇で利益確定売りが出たほか、月末からの旧正月連休を前に積極的な買いを見送るムードも広がった。

### 今週の展望:香港市場は高値もみ合いか、イベント控え週末にかけ手控えムードも

香港市場は高値圏でもみ合う展開か。米ドル高の一服で新興国市場からの資金流出懸念が後退していることに加え、17日から開かれるダボス会議に習近平国家主席が初参加することから、ポジティブサプライズへの期待が高まりやすい。ただ、20日に中国の主要経済指標の発表、米大統領就任演説が予定されており、週末にかけて様子見ムードが高まる公算が大きい。一方、本土市場は底堅い展開か。上海総合指数は足元で軟調に推移しているが、ダボス会議での習近平国家主席の発言に期待が高まりそうだ。

### ▼今週の期待材料

- ◆17日にダボス会議開幕、習近平国家主席初参加でポジティブサプライズへの期待が高まる公算
- ◆足元で米ドル高が一服、香港を含む新興国からの資金流出懸念の後退が支援材料に
- ◆旧正月連休の列車特別ダイヤの運行がスタート、旧正月の特別運行期間中に延べ30億人が移動へ

### ▼今週の懸念材料

- ◆20日に中国の主要経済指標の発表や米大統領就任演説を予定、週末にかけ手控えムード広がる公算
- ◆トランプ次期米大統領が「一つの中国」の原則を見直す可能性に言及、中国との関係冷え込みも
- ◆重慶市が新たな不動産引き締め策を発表、戸籍や職場のない1軒目の不動産購入からも不動産税を徴収

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 電能実業 (00006) : 26日の取締役会議で特別配当実施を検討、1株当たり5HKドル
- ☆ ゴールデン・メディテック (00801) : 甘源会長と中国華融資産管理がTOBを提案
- ☆ 中国太平保険 (00966) : 子会社3社の16年の保険料収入が18%増加
- ☆ BYD (01211) : 12月の乗用車販売台数は30%増加、16年通期では12%増
- ☆ 中国宏橋 (01378) : 16年本決算は収益改善で純利益70-100%増加の見通し
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 16年の新規受注額は5024億元、前年比25%増加
- ◇ 新華人寿保険 (01336) : 16年の保険料収入が1%増加、12月単月では8%増
- ◇ 中国平安保険 (02318) : 16年の保険料収入は22%増加、12月単月では21%減
- ★ 大唐国際発電 (00991) : 16年本決算は赤字転落の見通し、事業売却による損失響く
- ★ シノペック煉化工程 (02386) : 16年本決算は業況低迷で45-55%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。